



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1355 (2019年10月15日号)



October 2019

10
15

知ってる？
子ども館のこと



子ども館 DATA

さくら子ども館（那加桜町2）	058-383-7613	木・祝休み
あさひ子ども館（鵜沼朝日町3）	058-370-0500	月・祝休み
うぬま子ども館（鵜沼羽場町2）	058-379-1177	木・祝休み
そはら子ども館（蘇原野口町1）	058-383-5285	月・祝休み
かわしま子ども館（川島松原町）	0586-89-2634	土・日・祝休み



子ども館では、育児を楽しんでもらえるよう、同じ年代の子を持つ保護者同士の交流や育児相談を行ったリ、子育てボランティアとふれあう「ばあば・じいじと遊ぼう」を開催したりしています。また、保護者や地域の方が特技や経歴を生かして、姿勢指導やリトミックなどを行っています。

このように、子ども館は、地域や保護者同士がつながる「交流の場」としての役割も担っています。

市では、子どもの遊びを通じた健全育成や子育て家庭を支援するために、子ども館を設置しています。

子ども館は市内に5つあり、どの館も無料で利用することができます。年間の利用者は、延べ約15万人。未就園児とそのお母さんが多く、市内だけでなく市外からも多くの利用者が訪れます。

館内には、常に清潔に保たれたおもちゃや遊具があり、どれも自由に使うことができます。また、体操や読み聞かせなど、子ども向けの催しが行われ、たくさんのお親子でにぎわっています。

交流の場として

① ふれあいの広場
親子が自由に集える場の提供

② 学びあいの広場
子育て、子育て支援に関する講習などの開催

③ 育てあいの広場
ボランティアとの協働、子育てサークルの育成・支援

④ 支えあいの広場
子育てなどに関する相談・支援

⑤ 分かちあいの広場
気持ちを分かち合える場の提供と促進、子育て関連情報の提供

子ども館って、
どんなところ？



特集

知ってる？
子ども館のこと。

お子さんが遊べる場、子育てをする皆さんの交流の場として、多くの皆さんに利用されている「子ども館」。今回は、子育て世帯の方をサポートするために、子ども館が行っているさまざまな事業をご紹介します。お父さん、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんや地域の皆さんも、ぜひ足を運んでみてください。

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1555

現在、市移住定住ウェブサイト
「OUR FAVORITE KAKAM
GAKARA」でも子ども館に関する情報を発信しています。



5つの柱

子ども館の目標は、「親子の絆づくり」、「もっと楽しい子育て」、「子どもが自分で育つ」こと。次の「5つの柱」で活動しています。



育てあいの広場
あかちゃんあつまれ

3

1歳未満のお子さんとその保護者向けに、全ての子ども館で月に2回開催。お子さんと一緒に遊んだり、保護者同士で交流したりします（開催日は、広報各務原の毎月15日号でお知らせしています）。

日時・場所 ▷10月15日（火）・24日（木）＝そはら子ども館▷16日（水）・30日（水）＝あさひ子ども館▷17日（木）＝かわしま子ども館▷29日（火）＝うぬま子ども館、さくら子ども館 いずれも14:00～15:00



ふれあい広場
みんなであそぼ・みんなあつまれ

1

平日の11:00～11:30に開催される「みんなであそぼ」。「みんなあつまれ」は、年数回、土・日曜日に開催されます（今号20ページをご覧ください）。

リズムに合わせて体を動かしたり、歌ったり、遊んだり、親子で触れ合いながら楽しめます。

また、紙芝居や絵本の読み聞かせ、演奏会やマジックショーなど、ボランティアによるさまざまな催しがあります。



子ども館に
行ってみよう！



育てあいの広場
ばあば・いいいとあそぼう

3

毎月、地域の子育てボランティアと乳幼児親子のつながりの場「ばあば・いいいとあそぼう」を開催しています。地域の「ばあば・いいい」の皆さんと一緒に、歌や体操、ふれあい遊びなどを楽しむことができます。

日時・場所 ▷11月6日（水）＝さくら子ども館▷13日（水）＝あさひ子ども館▷20日（水）＝うぬま子ども館、かわしま子ども館▷21日（木）＝そはら子ども館 いずれも11:00～11:30



学びあいの広場
保健の日・子育て講座

2

保健師や歯科衛生士らが講師となり、年4回、子育てに関する講話を開催します。テーマは、熱中症予防や子どもの口の機能、言葉についてなど、さまざま。講話の後には、育児に関する相談も行っています。また、食育や防災、救急法などの講座を開催しています。



V O I C E

1年前、各務原市に引っ越してきました。以前住んでいた場所にも子ども館がありました。各務原の子ども館はたくさんの催しや講座などがあり、助かっています。娘は絵本が好きなので、読み聞かせや人形劇をいつも楽しみにしています。

また、お母さん同士で話ができるのも子ども館の魅力です。引っ越してきたばかりのときは不安もありましたが、今では子育てについて相談できる友だちもできました。子ども館は、娘にとっても、私自身にとっても、あたたかい場所です。

今井 麻里奈さん
葵ちゃん
（川島河田町）



支えあいの広場
育児相談・保健相談

4

子育ての悩みをいつでも気軽に話せるよう、子ども館スタッフが育児相談を随時受け付けています。

また、さくら子ども館とうぬま子ども館は、保健相談センターや母子健康包括支援センターと併設。保健師や歯科衛生士などが、さまざまな相談に対応しています。

分かちあいの広場
子ども館だより・なんでもノート

5

子ども館に置いてある「子ども館だより」では、毎月、催しのスケジュールをお知らせ。さらに、「なんでもノート」に書かれた利用者の皆さんの思いも掲載しています。

「なんでもノート」とは、子育ての本音や悩みを自由に書き込んだり、読んだりできるノート。子ども館の開館から続く、利用者の皆さんの交流ツールとなっています。



KAKAMIGAHARA MARKET BIYORI

日時 11月3日(日・祝)
10:00～16:00(雨天決行)

場所 学びの森(那加雲雀町)、
市民公園(那加門前町)、中部学
院大学各務原キャンパス(那加
甥田町)

詳細 いきいき楽習課内各務原
マーケット日和実行委員会
☎ 058-383-1042



「新たな出会い」の場

毎年11月3日の「文化の日」に、
学びの森、市民公園一帯で行われる
「各務原マーケット日和」。6回目と
なる今年も、自分の暮らしをプラス
したくなる「新たな出会い」の場を
コンセプトに、パワーアップして開
催します。今年は、新しい企画も用
意しています。ぜひ、各務原マーケッ
ト日和にご来場ください。

ぜひお楽しみください

中央図書館のイベント ☎ 058-383-1122

各務原マーケット日和では、皆さ
んにいつもとひと味違った空間を提
供します。

今年は、学びの森だけでなく、市
民公園でも、趣向を凝らした装飾を
行います。また、会場内では「森の
音楽隊」のほか、さまざまなアーティ
ストが、公園に心地よい音を響かせ
ます。ぜひ、皆さんでお楽しみくだ
さい。



澤田瞳子トークショー

聞き手：大矢博子

時間・定員 ▷トークショー＝
10:00～11:30、160人(申
込順)▷サイン会＝11:30～
(9:00～、販売の書籍購入者
50人に整理券を配布)
場所 中央図書館4階
内容 歴史小説とは何か
申込 中央図書館

わたしの1冊！気軽にトーク (ビブリオバトル)

時間 14:00～16:00
場所 中央図書館1階ロビー
定員 ▷発表者6人(申込順)
▷観覧者30人(当日開始時間
までに来場)
申込 現在、発表者を中央図書
館で受付中です

ブックGO！

キミも本はかせになろう！

時間 製本体験・装幀体験▷
10:30～11:30▷13:30～14:30
場所 中央図書館2階閲覧席
対象 小学生以上(小学2年生
以下は保護者同伴)
定員 各10人(申込順)
申込 各開催10分前までに、
中央図書館2階閲覧席前

図書館探検

時間 ▷10:30～11:30▷
13:30～14:30
対象 5歳以上(小学2年生以
下は保護者同伴)
定員 各10人(当日会場受付順)
申込 各15分前～、中央図書
館2階閲覧席

複数店舗のコラボレーション

会場は「学びの森エリア」、「市民
公園エリア」の他に、那加福祉セン
ター南を「パークブリッジエリア」
とし、出店会場を広げました。昨年
の253店舗を大きく上回る295店
舗が出店する予定です。

また昨年は、2店舗がコラボレー
ションした形態での出店でした。今
年は、「2店舗以上」のコラボレー
ションにパワーアップ。最大で5店
舗による出店があります。さらに、
共同出店する店舗には、その日限り
の店名が付いたり、コラボレーショ
ン商品が登場したりと、楽しみが満
載です。どうぞお楽しみに！



◆職員の勤務時間、その他勤務条件の状況

(1) 職員の標準的な勤務時間

開始時刻	終了時刻	休憩時間
8時30分	17時15分	12時～13時
1日の勤務時間	1週間の勤務時間	
7時間45分	38時間45分	

(2) 年次有給休暇の取得状況

1年度につき20日付与

※付与された翌年度に限り繰越可能（最大40日）

平均付与日数	38.2日	平均取得日数	9.0日
--------	-------	--------	------

◆職員の休業に関する状況（平成30年度）

区分	取得者数			新たに取得可能となった職員	
	育児休業	部分休業	育児短時間	育児休業等対象者数	育児休業取得者数
男性	1人	1人	0人	26人	0人
女性	16人	7人	7人	7人	7人
計	17人	8人	7人	33人	7人

◆職員の給与の状況【(1)・(4) = 30年度、(2)・(3)・(5)・(6) = 31年4月1日現在】

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

住民基本台帳人口 (30年1月1日)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 29年度の人件費率
148,081人	44,770,505千円	2,768,069千円	6,659,304千円	14.9%	13.5%

(2) 職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41歳10月	316,774円	397,316円
技能労務職	53歳1月	281,950円	314,829円
消防職	38歳6月	292,079円	375,909円

(4) 職員の期末手当・勤勉手当

1人当たり 平均支給額	30年度支給割合	
	期末手当	勤勉手当
1,524千円	2.60月分 (1.45月分)	1.85月分 (0.90月分)

職制上の段階などによる加算措置 5～20%

※()内は再任用職員に係る支給割合

(6) 特別職の報酬等

給料	市長	999,000円
	副市長	834,000円
	教育長	659,000円
報酬	議長	570,000円
	副議長	520,000円
	議員	485,000円

期末手当(30年度支給割合) = すべて4.45月分

◆職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の健康管理事業の状況

定期健康診断	606人
ストレスチェック制度	832人
生活習慣病予防検診(人間ドックなど)	445人
深夜業務従事者健康診断	140人
採用時健康診断	43人
保健師による健康相談など	271人
健康教育(メンタルヘルス対策)	173人

(2) 公務災害の発生状況

公務災害	4件
通勤災害	1件

(3) 措置要求、審査請求

措置要求	0件
審査請求	0件

今回掲載したものは、概要版です。より詳細な資料は、市政情報コーナー(市役所1階ロビー)や、市ウェブサイト(右記QRコード)で公表しています。



令和元年度

市職員 人事行政の運営状況

市では、人事行政の公平性・透明性を高めるために、「各務原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を制定しています。この条例に基づき、職員の給与、勤務条件、研修などの状況について年に1回、定期的に公表しています。

詳細 人事課 ☎ 058-383-1450

◆職員の任免および職員数

(1) 職員の採用・退職の状況

平成30年4月1日現在	875人
退職者数	48人
採用者数	63人
平成31年4月1日現在	890人

※一般職に属する職員数(教育長は含まない)

(2) 31年(30年)部門別職員数の状況

一般行政部門	516人(500人)
教育・消防部門	290人(292人)
公営企業等会計部門	84人(83人)
合計	890人(875人)

※各年4月1日現在の職員数

◆退職管理の状況

対象者:「管理または監督の地位」にあった職員

届出内容	再就職日、再就職先の名称、再就職先の業務内容・地位など
届出時期・届出先	再就職後速やかに、市長公室人事課に提出

◆職員の分限の状況

心身の故障による休職	5人
------------	----

◆人事評価の状況

時期	9月30日、3月31日
対象	全職員
方法	評価項目ごとにS～Dの5段階評価
活用	勤勉手当の成績率への反映(△0.05月～0.23月)

◆職員の研修の状況

区分	職場外研修	派遣研修	自己啓発
受講者数	1,116人	191人	1グループ

◆職員の採用試験の状況(30年度)

		申込者	受験者 (A)	一次 合格者	最終合 格者(B)	競争率 (A/B)
大学卒程度	行政	136人	125人	63人	19人	6.6倍
	土木(1回目)	5人	5人	5人	1人	5.0倍
	土木(2回目)	1人	1人	1人	1人	1.0倍
	土木(3回目)	4人	4人	3人	2人	2.0倍
	建築(1回目)	4人	4人	4人	1人	4.0倍
	建築(2回目)	1人	1人	1人	0人	—
	電気(1回目)	5人	5人	5人	1人	5.0倍
	電気(2回目)	2人	2人	1人	0人	—
	保健師	5人	4人	3人	2人	2.0倍
	管理栄養士	8人	8人	4人	2人	4.0倍
	臨床心理士	1人	1人	1人	1人	1.0倍
	保育士	11人	11人	10人	6人	1.8倍
	消防	15人	13人	5人	2人	6.5倍
	消防 (救急救命士)	2人	2人	1人	0人	—
短大卒程度	土木(1回目)	1人	1人	1人	0人	—
	土木(2回目)	0人	—	—	—	—
	土木(3回目)	0人	—	—	—	—
	建築(1回目)	1人	1人	1人	1人	1.0倍
	建築(2回目)	1人	1人	1人	0人	—
	電気(1回目)	0人	—	—	—	—
	電気(2回目)	1人	1人	1人	1人	1.0倍
	管理栄養士	0人	—	—	—	—
	保育士	19人	19人	8人	4人	4.8倍
	消防 (救急救命士)	3人	2人	1人	0人	—
	程度高卒	消防	13人	11人	5人	1人

まちづくり活動
助成金事業【元気なシニアがいいき暮らし
す！プロジェクト事業】

「各務原で、元気に生き生きと暮らしたい」との思いで活動している市民活動団体「人生これから！」。広く皆さんが参加できるプロジェクトを企画しました。

生演奏を聞きながら、懐かしのメロディーからポップスまで、みんなで歌おう！参加は無料です。

日時 10月20日(日) 14:00～16:00(開場 13:30)

場所 皆楽座(鷺沼羽場町1)

定員 50人(当日会場受付順)

詳細 人生これから！・三上 ☎ 090-7854-4561

県警察白バイ
安全運転競技大会

白バイ隊員が、走行技術を競います。迫力満点の大会です。

日時 11月5日(火) 12:00～

場所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館第2駐車場(下切町5)

詳細 各務原警察署 ☎ 058-383-0110

参加者募集！
企業見学会

日時 11月20日(水) 10:00～12:00

場所 ジョイフル各務原(鷺沼小伊木町3)

対象 市内在住の55歳以上の方

定員 10人程度(抽選)

内容 ▷施設の仕事全般(介護補助、清掃、運転)▷レクリエーション補助(書道、体操、陶芸など)

申込と詳細 11月6日 16:00(必着)までに、電話、ファクスまたは直接、市生涯現役促進協議会(那加東垂町) ☎ 058-380-2140 ☎ 058-380-2135

事前申込不要！パソ
コン初心者相談室

初心者の方を対象に、地域情報化推進員が質問に応じます。

日時 11月1日・15日 いずれも金曜日 9:30～11:30

場所 中央ライフデザインセンター第1音楽室(蘇原中央町2)

詳細 K-IT シティコンソーシアム内市地域情報化推進員会事務局 ☎ 058-385-5335

各務野市民大茶会

日時 11月3日(日・祝) 10:00～15:00(点心は11:00～14:00)

場所 市民公園内休憩所「各務野」、庭園(那加門前町3)

費用 ▷前売茶券(2服)=1000円▷点心(前売のみ)=1500円▷当日茶券(1服)=600円

備考 各務原マーケット日と同時開催

申込と詳細 翠芳園茶舗内市茶華道連盟 ☎ 058-382-1579

中山道ぎふ17宿
歩き旅2019

岐阜県住みます芸人「三ツ星ジョージ」と一緒に、キムチづくりやランチを楽しみます。

日時 10月27日、11月24日 いずれも日曜日 11:00～13:00

場所 焼肉大翔(那加新加納町)

定員 各20人(申込順)

費用 4000円

申込と詳細 中山道ぎふ17宿歩き旅サイト <https://nakasendo.asia/> または、ぎふ歴史街道ツーリズム事務局 ☎ 0584-71-6134

かかみがはら
シティマラソン2020

日時 令和2年3月8日(日)
▷受付=7:30～9:00▷スタート=9:30～

発着点 川崎重工ホッケースタジアム(下切町6)

部門・費用 ▷ハーフマラソン=一般(高校生以下は参加不可)4000円▷マラソン10km=一般3500円、高校生1500円▷マラソン3km=中学生1500円▷ジョギング3km=一般2000円、高校生1000円、小・中学生500円、ファミリー(保護者1人と3歳以上小学生未満1人のペア、仮装での参加可)2000円

対象 次の全てを満たす方▷健康に自信があり、自己の健康に異常のないことを確認した▷未成年者は保護者の承諾がある▷規定の制限時間内(ハーフマラソン150分・関門あり、マラソン10km90分・関門あり、その他は40分・関門なし)に完走できる

定員 3500人(申込順)

表彰 ▷マラソン=1～3位に賞状、楯、副賞、4～6位に賞状、副賞▷ジョギング=仮装特別賞

申込 10月23日～11月22日に▷窓口=費用を持参してスポーツ課(産業文化センター7ノ

【マラソンコース図】

ノ階)▷インターネット、携帯ウェブサイト=ランネット <http://runnet.jp/>▷郵便局通常払込=全国の郵便局(郵便局の申込は11月15日消印有効)

備考 ▷申込用紙は市役所総合案内、市民サービスセンター、スポーツ課、市内の郵便局などに設置▷申込後の部門変更、返金は不可▷当日、ふれあいバスは一部路線を変更して運行(詳細は広報紙2月15日号に掲載予定)▷ジョギングには、視覚障がい者(伴走者を伴うこと、伴走者も要申込)や車いす(競技用を除く)走行者も参加可

詳細 スポーツ課内かかみがはらシティマラソン実行委員会事務局 ☎ 058-383-1231

市民プール「体力測定会」

握力や垂直跳びなどを測定しよう！全員に参加賞があります。

日時 10月27日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00(測定は15分程度)

場所 温水プール2階スタジオルーム(鷺沼小伊木町4)

対象 小学生以上

持参品 室内用シューズ

詳細 市民プール ☎ 058-370-6506

文化財古墳の清掃

日時 10月20日(日) 7:00～(雨天中止)

場所 柄山古墳(那加柄山町3)

備考 草刈り用の鎌などは用意します

詳細 市明るい社会づくり運動協議会・上野 ☎ 058-383-0868

内藤記念くすり博物館 イベント

【薬草園ガイドツアー】

日時 10月19日(土) 13:30～14:15

定員 50人(当日会場受付順)

【市民公開講座「認知症になりにくい食生活」】

日時 10月26日(土) 14:30～15:20

定員 300人(当日会場受付順)

【共通事項】

詳細 内藤記念くすり博物館(川島竹早町) ☎ 0586-89-2101

交通事故発生状況(9月24日現在)

	前年比
人身事故	161件 - 73件
死者	6人 + 4人
負傷者	213人 - 143人
物損事故	3677件 - 102人

交通事故多発！交通対策強化中

令和2年度採用
市職員を募集(保育士)

試験日 1次試験 11月9日(土)

受付期間 10月15日～31日の平日 8:30～17:15(土・日曜日、祝日は受付不可)、郵送は10月30日必着

【申込用紙の交付】

窓口 人事課(市役所3階)、市民サービスセンター

郵送 封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし送付。その際、84円分の切手を貼って返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)と、希望する試験区分と連絡先を明記したものを同封

【試験区分など】

職種	試験区分	予定人員	受験資格
保育士	大学卒程度	3人程度	昭和51年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、保育士の資格を有する方または令和2年3月末までに資格取得見込の方
	短大卒程度		昭和51年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、保育士の資格を有する方または令和2年3月末までに資格取得見込の方

ノインターネット 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードして、A4の白紙に印刷

【申込方法】

所定の申込書と受験票に必要な事項を記入し、同一の写真を貼って、窓口持参か郵送で提出

窓口 受付期間内に人事課へ直接提出

郵送 封筒の表に「受験申込」と朱書きし、一般書留か簡易書留で送付。その際、84円分の切手を貼り返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)を同封

備考 必ず試験要綱を確認してください

申込と詳細 〒504-8555 那加桜町1-69、市役所人事課 ☎ 058-383-1111 内線 2236

 **ご利用ください！
教育センター講座****【花と遊ぼう♡親子でハッピーX'mas】****日時** 11月30日(土)
10:00～11:30**対象** 年長～小学生とその保護者(小学4年生以上は1人可)**定員** 15組(申込順)**費用** 700円**【ほんものの親子関係が築ける講座】**

日本のヘレンケラー「中村久子」の育ちを通して学びます。

日時 12月7日(土) 10:00～11:30**対象** 小学3～6年生と保護者**定員** 15組(申込順)**【知ってほしい子どもの困り感】****日時** 12月7日(土) 14:00～15:30**対象** 保護者、一般**定員** 30人(申込順)**講師** 大谷弘・手をつなぐ育成会理事長**備考** 託児あり(10人まで)**【共通事項】****場所** 中央図書館4階 教育センター「すてっぷ」(那加門前町3)**申込と詳細** 10月16日 9:00～、「講座名、参加者の氏名、子どもの学年、電話番号」を、メール kks-rarara@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で、教育センター ☎ 058-383-7291 **施設振興公社
自主事業****【アレンジメントのお正月飾り】****日時** 11月26日(火) 13:30～15:30**場所** 蘇原コミュニティセンター1階会議室(蘇原野口町1)**定員** 15人(抽選)**費用** 2500円**申込と詳細** 11月15日までに、福祉センターまたは市施設振興公社 ☎ 058-371-2846 **各務原にんじん
子ども食堂****日時** 11月4日(月・振) 11:00～13:00**場所** 東海学院大学
西キャンパス7号館
(那加桐野町2)**定員** 100人(当日会場受付順)**内容** ニンジンを使ったシチュー、世代間交流、食育講座など**費用** 子ども100円、大人300円**詳細** 東海学院大学管理栄養学科 ☎ 058-389-2200 **住民票などへの旧氏(旧姓)記載**

11月5日から、住民票やマイナンバーカードなどに、旧氏(旧姓)が追加で記載できるようになります。

希望する方は旧氏が載っている戸籍を持参のうえ、市民課または市民サービスセンター窓口にお申し出ください。

また、旧氏での印鑑登録もできるようにになります(住民票に旧氏を追加記載した方に限る)。この場合、旧氏の印鑑が実印(登録された印鑑)になります。

詳細 市民課 ☎ 058-383-1078 **シルバー人材センター 会員募集**

会員募集のため、説明会を開催します。気軽にご参加ください。

日時・場所 ▷東亜町会館(那加東亜町)=10月15日、11月5日・19日、12月3日 いずれも火曜日 15:00～▷鵜沼福祉センター(鵜沼羽場町)=11月6日、12月4日 いずれも水曜日 15:00～**対象** 市内在住の60歳以上の方**備考** ▷事前申込不要▷必ず本人がお越しください**詳細** 市シルバー人材センター(那加東亜町) ☎ 058-371-2300 **建設リサイクル法
全国一斉パトロール**

10月28日～31日は「全国一斉パトロール週間」です。

コンクリートや、コンクリートと鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリートを用いた建築物などの解体工事は、分別解体し再資源化が義務付けられています。80㎡以上の建築物の解体工事や500㎡以上の建築物の新・増築工事には7日前までに届出が必要です。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線 2716 **ブロック塀撤去
補助制度**

一定の条件を満たすブロック塀を撤去する場合、補助金を交付しています。

対象 道路からの高さが40cmを超えるブロック塀で、地震などで道路内に倒れる可能性のあるもの**補助額** 原則、市で定める標準事業費(1万円/㎡)の1/2。通学路や避難経路に面したブロック塀は、市で定める標準事業費の2/3。上限額は30万円**詳細** 河川公園課 ☎ 058-383-1111 内線 2756 **岐阜県建築士会
「福まち建築士」**

高齢者の住まい相談に応じらえるように研修しながら活躍する「福祉まちづくり建築士」。住み慣れた家で、安全・安心に暮らすことができるように、お手伝いします。

住まいのお困りごとを、建築の観点から解消していきます。気軽にお問合せください。

詳細 岐阜県建築士会(岐阜市数田南5-14-12) ☎ 058-215-9361 **避難行動要支援者
名簿情報の事前提供**

名簿情報の事前提供に同意されている方について、同意確認の際に得られた情報を、平常時から自治会長や民生委員などに提供し、災害時の円滑な避難支援や安否の確認に役立てます。

新たに対象となった方に、名簿情報の事前提供について、同意確認文書を10月下旬をめどに、送付します。必要事項を記入し、12月中旬(詳細な期限は文書に記載)までに返送してください。

対象 以下のいずれかに該当する在宅の方▷要介護3～5の認定を受けている▷身体障害者手帳1・2級(総合等級)の第1種を所持(心臓・腎臓機能障害のみで該当する方を除く)▷療育手帳A、A1、A2を所持▷精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持**詳細** 防災対策課 ☎ 058-383-1190 **地域防災計画(改定案)へご意見を****公表(閲覧)場所** 市役所1階市政情報コーナー、市民サービスセンター、市ウェブサイト、産業文化センター1階受付など**対象** 市内に在住・在勤・在学の方**備考** ▷匿名での提出や口述は不可▷回答は市ウェブサイトなどに掲載**申込と詳細** 11月5日～25日(必着)に、意見記入用紙(市ウェブサイトからダウンロード可)に記入し、メール bousaikaiku@city.kakamigahara.gifu.jp、郵送、ファクスまたは直接、〒504-8555 那加桜町1-69、防災対策課 ☎ 058-380-1158 ☎ 058-383-1190 **納め忘れ注意！後期
高齢者医療保険料**

後期高齢者医療保険料の納め方は「年金天引き」、「口座振替」、「納付書払い」の3通りあり、条件によって納付方法が変わることがあります。

保険料額決定通知書が届いた方で、納付書が同封されている場合は「納付書払い」ですので、金融機関などで納付する必要があります。納め忘れがないか、ご確認ください。納め忘れがある場合は至急、納付してください。

なお「口座振替」を希望する場合は、手続きが必要です(以前、国民健康保険料を口座振替されていた方も、再度手続きが必要)。納付が困難な場合はお早めに下記までご相談ください。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128 **ご利用ください
福祉有償運送**

福祉有償運送とは、一人では交通機関での外出が困難な方が、通院などに利用できる移送サービスです。

対象 身体障がい者、要介護(支援)認定者など**備考** 申込には事務所への会員登録が必要です**申込** 事前に下記事業所へ予約**詳細** 福祉総務課 ☎ 058-383-1358**【福祉有償運送事業所一覧】**

事業所名	住所	電話番号
各務原市社会福祉協議会	那加桜町2	058-383-7610
福祉サポートセンターかかみがはら	鵜沼三ツ池町5	058-379-1268
さわやか伝言ばん	鵜沼東町8	058-379-5017
ほおずきの会	上中屋町2	058-382-2201
ピッコロ	鵜沼朝日町3	058-384-6215
ギフ福祉ネットワーク東部	岐阜市野一色4	058-248-6050
生活サポート・助け足ネット	岐阜市北山1	058-243-5306
ぎふ市民協おでかけ支援センター	那加東新町2	070-5640-9708

 **教育センター
教育相談・保護者会****【教育相談】**

学校・家庭で教育や子育てに悩みを持つ保護者、小・中学生の皆さんからの相談に応じます。

日時 毎週火～土曜日 9:00～17:30(祝日を除く)**電話相談** ☎ 058-383-7290**【保護者会】**

保護者同士、子育ての悩みを語り合いませんか。

日時 11月14日、12月12日
いずれも木曜日 14:00～15:30**【共通事項】****場所** 中央図書館4階 教育センター「すてっぷ」(那加門前町3)**詳細** 教育センター ☎ 058-383-7291 **登録はお電話で
不用品交換銀行****【使ってください】**

▷ロックミシン▷学習机▷ブリキ製バケツ▷ハーモニカ▷ドミノ▷顕微鏡▷木琴▷犬用サークル▷大縄跳び▷笛のおもちゃ▷ペット用3段ケージ▷ネコ飼育用品(3階建てハウスほか)

【さがしています】

▷植木鉢▷チャイルドシート

備考 ▷9月17日現在の状況▷申込順で受付▷一部のみ掲載、詳細はウェブサイト参照**詳細** 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 テクノプラザ
CAD 研修

【SOLIDWORKS 基礎】
期間 10月16日～17日(2日間)
費用 2万900円
【AutoCAD LT 応用】
期間 10月24日～25日(2日間)
費用 1万6500円
【CAD 設計技術者が学ぶ機械製図 基礎】
期間 10月28日～29日(2日間)
費用 1万6500円
【共通事項】
備考 ▷10月から受講料を改定▷市内企業、市内在住・在勤の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)
詳細 VRテクノセンター☎058-379-6370

 障がい者(児)
1日社会見学

期日 12月8日(日)
場所 名古屋港水族館(名古屋市港区港町1-3)
対象 市内在住の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者(児)とその介護者(1人まで)
定員 150人(申込順)
備考 昼食は各自で準備
申込と詳細 11月8日までに、社会福祉課☎058-383-1126

 精神障がい者
グループワーク

日時 11月1日(金) 10:00～11:30
場所 総合福祉会館1階ロビー(那加桜町2)集合
対象 市内在住で精神科病院に通院している方
内容 秋の市民公園へ出かけよう
備考 飲食代は実費負担
申込と詳細 社会福祉課☎058-383-1252

 高齢者のインフル
エンザ予防接種

期間 10月15日～12月31日
場所 市内指定医療機関(要予約)
対象 ①接種日に65歳以上の方②接種日に60～64歳の方で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に自己の身の回りの日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方
接種回数 1人1回
本人負担額 1500円(生活保護世帯の対象者は本人負担なし)
持参品 本人確認書類(保険証など)、健康手帳(お持ちの方)
備考 ▷65歳以上の方のインフルエンザ予防接種予診票兼接種券は医療機関に設置▷②の方、生活保護世帯の方は接種前に健康管理課または東保健相談センターで手続きが必要(印鑑、マイナンバー通知カード、身体障害者手帳(②の方)、本人確認書類(生活保護世帯の方)を持参)▷不明な点は、接種前に下記へ
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 11月の健康相談

期日・場所 ▷5日(火)=東保健相談センター(鵜沼羽場町2)▷19日(火)=総合福祉会館(那加桜町2)
受付時間 9:30～10:30
内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談
持参品 健康手帳
備考 事前予約が必要
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 2歳児歯科教室

期日・場所 ▷11月14日(木)=総合福祉会館(那加桜町2)▷21日(木)=東保健相談センター(鵜沼羽場町2)
受付時間 9:30～10:00
対象 平成29年11月の出生児
内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談
持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入済みのもの)
備考 駐車料補助あり
申込 当日8:30～9:20にインターネット予約(会場の窓口でも予約可)
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 乳幼児対象
のびのび測定

期日・場所 ▷11月7日(木)=東保健相談センター(鵜沼羽場町2)▷8日(金)=総合福祉会館(那加桜町2)
受付時間 9:30～10:30
内容 身体計測、育児相談
持参品 母子健康手帳
備考 駐車料補助あり
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 事前予約が必要
ことばの相談

日時・場所 ▷11月1日=総合福祉会館(那加桜町2)▷15日=東保健相談センター(鵜沼羽場町2) いずれも金曜日 9:30～11:00
備考 駐車料補助あり
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 ご参加ください
マタニティー広場

【①マタニティー広場3】
期日・場所 ▷11月10日(日)=東保健相談センター(鵜沼羽場町2)▷16日(土)=総合福祉会館(那加桜町2)
内容 お産について、パパにできること、妊婦体験、お世話体験
【②マタニティー広場4】
期日 12月6日(金)
場所 東保健相談センター
内容 先輩親子と交流、子ども館の紹介、相談窓口の紹介など
【共通事項】
時間 9:30～11:30
対象 分娩予定日が令和2年1月～3月の妊婦と夫(②は夫の参加は任意)
持参品 母子健康手帳、筆記用具、①のみバスタオル2枚、動きやすい服装
申込と詳細 各開催3日前までに、インターネットまたは電話で、健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 休日や夜間などの
急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

 休日や夜間などの
急病のときは

	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	11月の休日急病診療所 ☎058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／3日(日)・4日(月・振)・10日(日)・17日(日)・23日(土・祝)・24日(日) いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	11月の歯科救急当番 いずれも9:00～15:00 ☎開設日の診療時間中のみ	3日(日)／いずみ歯科医院☎058-371-9500／蘇原沢上町1 4日(月・振)／いまお歯科クリニック☎058-379-6555／各務おがせ町5 10日(日)／いわた歯科医院☎058-389-1808／那加土山町2 17日(日)／桜桃歯科☎058-371-8855／上戸町1 23日(土・祝)／内田歯科医院☎0586-89-6581／川島松原町 24日(日)／うの歯科☎058-382-0753／那加本町
夜間 お子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／月～土曜日(祝日を除く) 19:30～23:00(受付は22:30まで)／小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 案内後、マイカーなどで受診してください。

 ご参加ください
健康講話

脱・「不登校」への教育・医療連携をテーマに、加藤善一郎・岐阜大学大学院教授が話します。
日時 11月28日(木) 14:00～15:30
場所 産業文化センター7階第1会議室(那加桜町2)
対象 小・中学校、特別支援学校に通う児童生徒の保護者
定員 70人(申込順)
申込 10月31日までに在籍する学校
詳細 学校教育課☎058-383-1118

 難病ふれあい教室

「難病を相棒に就労を考える」をテーマに、働いている方や雇用する企業の方から話を聞きます。
日時 11月2日(土) 13:00～16:00
場所 岐阜市長良川防災・健康ステーション(岐阜市早田字北堤外地内 長良川国際会議場西側)
詳細 難病生きがいサポートセンター☎058-273-0870

 11月14日(木)は
糖尿病デーイベント

時間・内容 ▷9:15～10:45=血糖測定▷12:30～15:00=講演会
場所 東海中央病院(蘇原東島町4)
備考 講演会は要予約(50人)
申込と詳細 10月31日までに、直接、東海中央病院玄関☎058-382-3101

 精神科医による
こころの健康相談

日時 11月14日(木) 13:40～
場所 総合福祉会館3階第2会議室(那加桜町2)
備考 事前予約が必要
申込と詳細 岐阜保健所健康増進課☎058-380-3004

健診などのインターネット予約

乳幼児健診や一部がん検診、マタニティー広場などの申込に、ご利用ください。
対象となる健診など 広報紙の記事の申込欄に記載
詳細 健康管理課☎058-383-1115

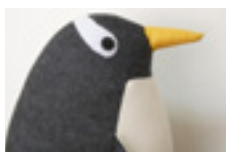
かかみがはらオープンクラス

☎ 058-382-1194

CULTURE

KOC NEST
ぬいぐるみ作品展「市内在住」

「ちょっといい暮らし」を提案する「KOC NEST」。11月には、「ぬいぐるみ工房 nuwasu」の曾我阿紀さんの作品展を開催します。



期間 11月1日～14日 10:00～19:00

〒504-0943 那加萱場町3-8 イオンモール各務原2階
☎なし

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

渋紙で干支「子」を作って飾りませんか
「伊勢型紙で干支を彫ろう！」

日時 11月28日、12月5日・12日 いずれも木曜日 13:30～15:30 (全3回)

定員 20人 (申込順)

講師 今井厚子

費用 1700円～(受講料900円、材料費800円～)

備考 道具が必要な方は別途3500円が必要

申込 10月24日 9:30～、費用を持参し直接、東ライフデザインセンター (9:30の時点で定員を超えた場合はその場で抽選)



〒509-0145 鷺沼朝日町3-163-2
☎月曜日、祝日

川島ほんの家

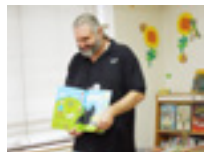
☎ 0586-89-5610

KIDS

英語絵本の読み聞かせ
「えいごのおはなしのじかん」

市国際交流員のジェイソンさんと、英語絵本を楽しもう。

日時 10月25日(金) 11:00～11:20



〒501-6022 川島松倉町1951-4 (川島会館3階)
☎ 10/15・16・21・23・28、11/5・6・11・15・18・25

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

STAGE

各務原市・川島町合併15周年記念企画
「マジックショー&落語会」

今年は、各務原市と川島町が合併して15周年を迎えます。これを記念して、イベントを開催。お気軽に会場へお越しください。

日時 10月27日(日) 10:00～11:30

定員 200人 (当日会場受付順)

出演 マジシャン TAKE (写真上)、桂鷹治 (同下)

備考 クラブ・サークル発表会内で開催

クリスマスに彩る壁飾り
「クリスマススワッグ」

壁に飾った状態で長く楽しめる「クリスマスの壁飾り」を手作りしませんか。

日時 11月14日(木) 10:00～12:00

定員 20人 (申込順)

講師 古賀健介 (はな屋 ふた葉)

費用 2800円 (受講料300円、材料費2500円)

持参品 花切りはさみ

申込 10月18日 9:00～、費用を持参し直接、川島ライフデザインセンター



写真はイメージ

メディカルアロマで豊かな暮らし
「アロマオイルで作るハンドクリーム」

アロマについて薬剤師から学びます。シアバターを使って、オリジナルブレンドを楽しみましょう。

日時 11月30日(土) 10:00～12:00

定員 15人 (申込順)

講師 小野木美佳・薬剤師

費用 1800円 (受講料300円、材料費1500円)

持参品 ハンドタオル

申込 10月23日 9:00～、電話または直接、川島ライフデザインセンター



〒501-6025 川島河田町1028-1
☎月曜日、祝日

文化財課

☎ 058-383-1475

CULTURE

各務原寺子屋事業「郷土の伝統文化
歌舞伎化粧を体験しよう」

明治時代に建てられた歌舞伎舞台「村国座」で、歌舞伎の化粧「隈取」を体験してみませんか。今年は、江戸時代に生まれた歌舞伎独特の文字「勘亭流」にも挑戦します。文化の秋、各務原市の伝統文化「地歌舞伎」の世界を堪能しましょう！

日時 11月24日(日) 13:00～16:00

場所 村国座 (各務おがせ町3)

対象 市内在住・在学の小・中学生(親子で参加も可)

定員 20人 (申込順)

費用 300円 (当日支払)

申込と詳細 10月21日～11月8日に、「氏名、住所、学年、電話番号」を、メール bunka@city.kakamigahara.gifu.jp、または電話で文化財課



〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター7階
☎土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター図書室

☎ 058-383-2125

KIDS

お子さんから大人まで
読書の秋を楽しもう！

■英語でたのしむ！ハロウィンのおはなし会

ハロウィンにちなんで英語絵本の読み聞かせと手遊びです。0歳から大人まで楽しめます。事前申込は不要です。

日時 10月29日(火) 11:00～11:20

■みんなで遊ぼう！秋のおたのしみ会

パネルシアターや大型絵本などのお話や、リズム遊び、折り紙などを行います。

日時 11月9日(土) 10:00～11:00

場所 中央ライフデザインセンター2階和室

定員 20人 (申込順)

申込 10月17日～、電話または直接、中央ライフデザインセンター図書室カウンター



〒504-0813 蘇原中央町2-1-8 中央ライフ3階
☎ 10/15・16・21・23・28、11/5・6・11・15・18・25

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

親子で！夫婦で！
短期講座に参加しませんか

■親子でチャレンジ！講座

親子で作ろう！コルクのオブジェ「コルクン」

コルク栓をベースに、個性豊かな顔の「コルクン」を作りましょう。親子でトータルポールができます。

日時 11月17日(日) 10:00～11:30

対象 年少～小学生の子どもと保護者(2人で1組)

定員 16組 (抽選)

講師 渡辺悠太・現代美術家

費用 1組1000円(受講料400円、材料費2個で600円)

備考 子どもが2人以上の場合は要相談



■夫婦でチャレンジ！講座

「世界一品質の高いコーヒーを飲んで学ぼう」

苦味を取り除いたコーヒー豆本来の深い余韻のある味を、夫婦で味わってみませんか。とても希少な「エスメラルダゲイシャ・スペシャル2019」などを飲み比べます。

日時 11月17日(日) 13:30～15:30

定員 16人 (抽選)

講師 長崎隆行・珈琲螺房オーナー

費用 1人1500円(受講料300円、材料費1200円)

【共通事項】

申込 11月5日(必着)までに、「講座名、参加者全員の氏名、年齢(子どもは学年も)、住所、電話番号」を、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが、スマートフォンの基本的な使い方に関する質問にお答えします。

日時 11月9日(土) ▷10:00～11:00 ▷11:00～12:00

申込 11月1日までに、「氏名、年齢、電話番号、スマートフォンの種類、希望時間、主に質問したいこと」を、電話などで中央ライフデザインセンター

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
☎月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

楽しく学びませんか
西ライフの短期講座

■切り絵で作る干支・クリスマス飾り

たくさんの図案の中から好きなものを選んで、自分だけの切り絵作品を作りましょう。

日時 11月13日(水) 13:30～15:30

定員 16人(抽選)

講師 切り絵作家 草太

費用 1100円～(受講料300円、材料費800円～)

備考 当選者にのみ11月6日までに連絡します

申込期限 11月5日 12:00

■スイスイ楽々 ポールウォーキング

年齢性別を問わず楽しめます。ポールはレンタルできるので、初めての方も気軽にチャレンジできます。

日時 11月21日、28日 いずれも木曜日 10:00～11:30(全2回、雨天の場合12月5日)

定員 18人(抽選)

講師 小川昌浩(ミズノ株式会社)

費用 600円(受講料)

備考 ▷ポールレンタルの場合は1回300円▷当選者にのみ11月9日までに連絡します

申込期限 11月7日 12:00

■和ハーブ®の手づくりコスメ

ビワの葉・ヨモギなどのエキスを使い、オリジナル化粧水やハンドクリームを作ります。

日時 12月1日(日) 13:30～15:30

定員 16人(抽選)

講師 牧里美

費用 800円(受講料300円、材料費500円)

備考 当選者にのみ11月16日までに連絡します

申込期限 11月15日 12:00

【共通事項】

申込 各申込期限までに、「氏名、ふりがな、携帯番号」を明記し、メール(件名を「講座名」として)n_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または電話、直接西ライフデザインセンター

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階

☎祝日



プリニーの市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

文化ホールで
芸術の秋を楽しみませんか

■第24回カラオケ発表会

日時 10月20日(日) 9:30～(開場9:00～)

詳細 中部カラオケ歌謡連盟 ☎ 090-7693-1820

■第17回大正琴音楽会

日時 10月27日(日) 13:00～(開場12:30～)

詳細 琴城流大正琴「琴和会」 ☎ 058-382-3373

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

星空を見てみよう！
11月のプラネタリウム・天体観察会

■11月のプラネタリウム

日時 11月9日(土) 18:30～19:30、24日(日) 10:00～11:00(途中入場不可)

内容 今日の星空と星座物語、ガリレオが見た宇宙

費用 100円

■天体観察会

日時 11月9日(土) 19:30～20:30(雨天・曇天時は中止、天候などで早めに終了する場合あり)

内容 秋の星座、月、二重星などの観察

INFO

「少年自然の家」の施設を
ご利用ください

学校や青少年団体などの利用がない場合に、施設の貸し出しを行っています。自治会や生涯学習サークルなど、活動内容に合う部屋をご利用ください。

利用可能時間 9:00～17:00

利用可能施設 研修室(99㎡)、和室研修室(20畳)、クラフト室(217㎡)、集会室(310㎡)

備考 ▷休所日は利用不可▷営利目的での利用不可▷使用料は施設により異なります

申込と詳細 利用する日の39日前～、電話または直接、少年自然の家

〒509-0143 鷺沼小伊木町4-213

☎ 10/14・15・21・22・28、11/4・5・11・18・23・25

中央図書館

☎ 058-383-1122 ☎ 058-371-1145

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
移動図書館車さつき号11月の巡回日程

移動図書館「さつき号」は、最大3000冊の本を載せて、市内41カ所のステーションを月に1回または2回巡回します。

現在、市内企業の休憩時間やイベントなどで本の貸し出しを行える、出前図書館の依頼を受け付けています。お気軽にご連絡ください。



期日	場所・時間(滞在時間は30分・※は40分)
7日(木)	真墨田神社(9:40～)、貞照寺(10:30～)、加佐美神社(13:40～)、おがせ公園(14:30～)
8日(金)	つつじが丘ふれあいセンター①(9:40～)、鷺沼台中央公園(10:30～)、尾崎市民サービスセンター前(13:40～)、桐野町ふれあいセンター※(14:20～)
12日(火)	清住町公民館(9:40～)、月丘団地西側(10:30～)、JA西市場跡地(13:40～)、尾崎公園※(14:20～)
13日(水)	鷺沼東福祉センター(9:40～)、新鷺沼台コミュニティセンター①※(10:20～)、稲羽東福祉センター(13:40～)、東ライフデザインセンター①※(14:20～)
14日(木)	川島笠田町公民館(9:40～)、川島市民サービスセンター※(10:20～)、大佐野町公民館(13:40～)、柿沢ふれあいセンター(14:30～)
19日(火)	東山ニュータウンふれあい集会所(9:40～)、三ツ池町3丁目(ヴァンデュール各務原前)(10:30～)、成清町公民館(13:40～)、稲羽西福祉センター※(14:20～)
20日(水)	稲羽地区体育館(9:30～)、琴が丘ふれあい会館※(10:20～)、丸子町ふれあいセンター(13:40～)、鷺沼福祉センター(14:30～)
21日(木)	弓道場※(9:30～)、松が丘松田公園(10:30～)、つつじが丘ふれあいセンター②※(13:40～)、中山道鷺沼宿駐車場(14:30～)
22日(金)	出前図書館(イオンモール各務原10:30～11:30、アピタ各務原店14:00～15:00)
26日(火)	那加地区体育館(9:30～)、東ライフデザインセンター②※(10:20～)、各務原区コミュニティセンター(13:30～)、新鷺沼台コミュニティセンター②※(14:20～)
27日(水)	三井山官舎※(9:40～)、稲羽ふれあいセンター(10:30～)、そはらふれあいセンターそらーら※(13:30～)、各務福祉センター(14:30～)
28日(木)	大伊木町ふれあいセンター(9:40～)、鷺沼南町会館(10:30～)、大野町公民館(13:30～)、慈光園※(14:20～)

埋蔵文化財調査センター

☎ 058-383-1123

CULTURE

古代の文化を体験しよう！
埋文レギュラーメニュー講座

歴史を学びながら、古代の文化を体験しませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

■勾玉づくり

本物と同様の滑石を使って、古代のアクセサリである勾玉を製作します。世界に一つだけの自分の宝物を作ってみませんか。

対象 小学生以上

費用 300円

■復活メニュー！アングン編み体験

縄文時代から見られる編み方で、約12cm四方のコースターを作ります。編み台と、コモツチという石の重りを使って麻ひもで編み上げます。

対象 小学4年生以上

費用 200円

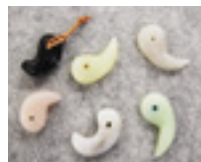
【共通事項】

日時 開館日 10:00～16:00のうち約2時間

申込 事前に電話で、埋蔵文化財調査センター

〒504-0911 那加門前町3-1-3 中央図書館3階

☎ 10/15・16・21・23・28、11/5・6・11・15・18・25



BOOK

旬の本、話題の本を紹介します
図書館展示コーナー

市内の図書館では、話題の本などを展示して、紹介しています。読む本に迷ったときは、展示コーナーをのぞいてみてください。

■中央図書館 ▷「読書週間本展」、

「食欲の秋！絶品の一皿！」＝11月14日まで

■川島ほんの家 ▷「旅と読書」＝11月14日まで

■中央ライフデザインセンター図書室 ▷「読書週間 おいしい本たち」＝11月14日まで

■もりの本やさん ▷「おぼけの本」＝10月31日まで▷「ふうふのはなし」＝10月24日～11月24日

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎ 10/15・16・21・23・28、11/5・6・11・15・18・25





こんにちは。私たち「つくろ！の会」は、心と体が元気でありたいために、「今できることをみんなで作ってみよう！」との思いで活動しています。

コミュニケーション不足や希薄な人間関係で、いじめや引きこもりが社会問題につながることもあるのではと考えています。「つくろ！」の名は、人と人とのつながりに思いを込めたも

つくろ！の会

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)



かわしま子ども館の「みんなあつまれ」
今年度、初めてかわしま子ども館で「みんなあつまれ」を開催します。地域のボランティアの方など、いろいろな人と関わったり、家族の方と一緒にふれあったりと、楽しめる内容を企画しています。みなさんぜひ遊びに来てください。

日時 10月26日(土) 午前11時～11時30分
場所 かわしま子ども館
11月のあかちゃんあつまれ
お母さんとお子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士が交流したりします。予約は不要です。

日時・場所 ▼11月11日(月) 26日(火) ⅡさくらⅢ13日

子ども館 だより

毎月15日号に掲載

(水)・21日(木) Ⅱかわしま
▼13日(水)・26日(火) Ⅲ
ぬま▼14日(木)・26日(火)
Ⅱそはら▼15日(金)・26
日(火) Ⅲあさひ

時間 14時～15時
対象 1歳未満のお子さん
とその保護者
救急法を学ぼう
子ども館では、
消防署の職員
から、やけどや
誤飲への対応など、子育て
に役立つ話を聞くことがで
きます。



開催日程は、各子ども館
にお問い合わせください。

子ども館 (開館9時～17時)

さくら (那加校町2、総合福祉
会館2階) ☎058 (383)
7613 木・祝日休
あさひ (鶏沼朝日町3) ☎05
8 (370) 0500 月・祝
日休
うめ (鶏沼羽場町2) ☎05
8 (379) 1177 木・祝
日休
そはら (蘇原野口町1、蘇原コ
ミュニティセンター2階) ☎
058 (383) 5285 月・
祝日休
かわしま (川島松原町、川島
健康福祉センター1階) ☎
0586 (89) 2634 土・
日・祝日休

の。「しんどいときはみんな
で助け合おう、みんなの手
をつなごう、みんなで環と
輪と和をつくろう！」と活
動しています。

具体的には、無農薬無化
学肥料を使った野菜作り、
収穫した野菜を使った料理
づくりなど。「食べること」
を通して、みんなが集まり、
つながることを目的として
います。ほかに、有機栽
培の植物を使った小物作り
などの活動を行っています。

「みんなが先生で、みんなが
生徒。知りたいことは、知っ
てる人に教えてもらおう！」
という昔の松下村塾の考え
方を理想にしています。

今年度は「まちづくり活
動助成金」を活用して「病
に負けない元気な心と体づ
くり事業」に取り組んでい
ます。小さな子を抱えたマ
マや毎日忙しいパパ、子育
ての手が離れて時間が空い
た方、どなたでも大歓迎で
す。つながりを作って、み
んなで心と体を元気にして
きましょう。「いっしょにつ
くろ！みんなのわー」。

詳細 ☎070 (26
26) 6675

CLOSE-UP プローズアップ

安部悠さん | 「県農業高校生海外派遣実習」で4カ国に派遣

自分が作った花を、世界中に広めたい！



ABE Haruka
加茂農林高校園芸流通学科の2年
生。時間があるときは、花屋巡りを
楽しむ。好きな花はアジサイとユリ。

県内の高校生が、農業が
盛んな世界4カ国を訪問す
る「農業高校生海外実習」。
そのプログラムに参加した
鶏沼三ツ池町の安部悠さん
が、各国の現状や先進的な
取組を学んで帰国した。

小学生のころから、図鑑
などで植物を見ることが好
きだった安部さん。「もつ
と花について学びたい」と、
加茂農林高校へ進学した。
海外派遣実習を知ったの
は、1年のとき。参加した
先輩の報告会を聞き、「将
来のために見聞を広めたい
」と立候補。選考の結果、
見事参加が決定した。

この実習では、農業輸出
国上位を占めるアメリカ、
オランダ、ブラジル、ドイ
ツを22日間で巡った。安部
さんの将来の夢は、花の品

種改良などを行う研究者。
そのために、世界最大規模
と言われるオランダの花市
場「アールスメア」を自分
の目で見てみたいと思っ
ていた。

実際に海外では、見るも
の全てが「想像以上」。気
候や文化が異なる国での農
業は、その考え方が違っ
ていた。土地の広さを生か
し、効率的に生産するアメ
リカ。大規模ながらも環境
を配慮するブラジル。循環
型の農業に取り組むドイ
ツ。そして、効率化を図り、
機械化が進んだオランダ。
先進4カ国を巡って学ん
だのは、世界に目を向けな
がらも、その土地に適した
農業を行うことの大切さ。
今後は「日本でしかできな
い農業を行い、ブランド化
を進める。そして、海外の
ニーズを取り込むことで、
日本の農業を発展させるこ
とができる」と感じた。

今回の実習で、安部さん
の目は世界に向けられた。
「自分が作った花を、世界
に広めたい」。そんな熱意
がきつと、大輪の花を咲か
せるエネルギーになる。



私は5月29日から3日
間、東京へ修学旅行に行き
ました。1日目は、東大生
との交流会があり、東大生
のみなさんが中学生のころ

かかみが はらっこ 修学旅行で学んだこと 鶏沼中学校



に思っていたこと、勉強の
仕方、自分に合う職を見つ
けることなどの話を聞いて、進
路を考えるポイントを学び
ました。私たちは今、まさに
進路を考える岐路に立って
いて、毎日の学校生活を送
りながらこの先の自分の路
を決めるために悩んでいます。
同じように悩み考え進
んできた先輩のお話を聞け
るという、とても貴重な体
験をすることができました。

2日目は、企業別訪問
があり、私は「JICA地
球広場」へ行きました。そ
こで世界で起きている問題
に対応している人たちが、問
題の種類などを学びました。
誰もが私たちと同じような
生活ができている訳ではな



く、苦しい思いをしている
人たちが世界中にはたくさ
んいることを知りました。
お話を聞き、そのような環
境に置かれた人たちに、何
か手助けができるような仕
事に就きたいと考えよう
になりました。

東大生との交流、企業別
訪問を受け、進路について
深く学ぶことができました。
自分の進路を決めていく上
で考えていくとよいこと、
将来どんな路に進みたいの
かなど、修学旅行で学んだ
ことを踏まえて少しずつ目
標を立てていきたいです。
そして、残りの学校生活で
具体的に考え、活かせるよ
うにしたいと思いました。

文・3年 安部 紬香さん

介護事業所利用者の作品が一堂に

9月9日～13日に、イオンモール各務原で「介護事業所作品展」が開催されました。6回目となる今回は、市内の特別養護老人ホームやグループホームなど、40事業所が参加。事業所を利用する皆さんがリハビリやレクリエーションの一環として制作した作品が多数展示されていました。

毎年見に来ているという成清町の矢崎豊子さんは、「手の込んだ作品ばかりで、見応えがありますね」と1つ1つの作品に見入っていました。



介護事業所作品展

市民カメラマンフォトルポ

今号は尾崎昭喜さんの作品を紹介し、市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

9月14日、河跡湖公園で「河跡湖フェスティバル」が開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。会場では、石油発動機乗車会やEボートの乗船体験、バルーンアート教室、豚汁のふるまいなど、さまざまな催しが行われていました。初秋の青空に、子どもたちの歓声が響いていました。



河跡湖フェスティバル 2019



クラウドファンディング Talking



先輩の体験談に興味津々！

かかみがはらオープンクラスでトークイベント「クラウドファンディング Talking」が開催され、これまでに資金調達に成功した2人が、その魅力や体験談を講演しました。

講師が「資金調達だけでなく、活動の広がりが生まれます」とクラウドファンディングの魅力を説明。地域での活動や起業などに興味のある参加者は、メモを取ったり、質問したりして、熱心に耳を傾けていました。(9月10日)

寺子屋事業 2.0「福祉体験学習」



車いす利用者の気持ちになって

かかみがはら寺子屋事業 2.0「福祉体験学習」の一環として開催された「100センチの目線体験」。電車や自動販売機を利用する状況を想定し、中学生11人が、新鵜沼駅などで、車いすに乗りたり、介護したりする体験を行いました。

稲羽中学校3年の尾山美朱さんと森優菜さんは、「車いすに乗ると、少しの段差や隙間も怖かった。乗る人の気持ちになって、介護することが大切ですね」と、体験を振り返りました。(8月23日)

永遠の水

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

14

明治十七(1884)年三月、横山忠三郎らの奔走が実を結び、発起人八名の連署で「用水建設同盟」が発足された。そして、同二十八日の発起人会を経て四月十日には建設発起式が岐阜町の公会堂で盛大に行われた。このことは当時の岐阜日日新聞(現在の岐阜新聞)に大きく取り上げられた。が、皮肉にもこれが一部の工事反対者たちを刺激することになる。

翌日、反対運動を支持していた連中が岐阜西別院に集結した。特に用水上流部にあたる芥見村には反対者が多かった。そこへこの反対運動に便乗する形で政党の勢力争いが加わり、否応なしにその渦中に組み込まれていくことになる。

当時、日本国内ではイギリスを範として結成された立憲改進黨とフランスを手本とした自由党が対立し、開設さ

れた国会において互いの主張で鎗を削り勢力を競っていた。ちなみに立憲改進黨には大隈重信、自由党には板垣退助がいた。板垣退助は、この二年ほど前、岐阜公園において暴漢に襲われ重傷を負っている。その後、明治三十一(1898)年には大隈重信と合流し所謂「隈板時代」を迎えることになる。



明治十七年頃、国会の主導権を握ったのは立憲改進黨だった。そこで勢力回復を目指す自由党員の島森友吉は、四月三十日に岐阜西別院で長々と用水工事反対演説を行った。それを聞きつけた同調者が続々と集結し、不穏な雰囲気となり急きよ岐阜警察署から多数の警官が出動する事態になった。

—つづく

【これまでのあらすじ】 明治16(1883)年、空前の大旱魃に見舞われた各務郡。大宮村の戸長・横山忠三郎らは、用水整備のため、精力的に動き回った。用水整備に精通した岡田只治から、長良川の主流から取水することなどを提案された…
【市内図書館で閲覧可】 これまで掲載した「幕末余聞 天狗と魁」などの小説を、市内図書館で閲覧・貸出しています。ご利用ください。

市民の皆さんが、生涯にわたって活躍できるよう実施するさまざまな事業を紹介します。



白毛近くの公園で、ウォーキングを楽しむ磯部さん。背筋を伸ばし、腕をしっかりと振ることを心掛けています。

ウォーキングは、子どもからお年寄りまで気軽に楽しめるスポーツ。無理なく続けることができるので、体力づくりやメタボ改善などに効果的です。「かかみがはらDEウォーキング」は、今後のスポーツ活動や体力づくりのきっかけとなるよう、平成24年から開催。市の美しい自然や風景を、参加する皆さんと一緒に楽しむことができます。緑苑西の磯部一夫さんは、これまでに3回参加。普段から、ウォーキングやラジオ体操を行うなど、健康に気を配っています。「かかみがはらDEウォーキングで、思った以上に長い距離を歩けたことで、体力に自信ができました。周りにもウォーキングの輪を広げていきたいです」とうれしそうに話しました。皆さんが、笑顔で活躍できる場所が、ここにあります！

ACTIVE
アクティフ
生涯現役
ライフ!!

かかみがはら DE
ウォーキング

スポーツ課
☎ 058-383-1231



絵手紙
「いつもいつもありがとう」

心を込めて描くことで伝わるうれしさ

難病を患う親友に安らぎを届けたいと思い、5年前に絵手紙を始めました。以来、教室に通いながら楽しんでます。この作品は、ふと足元を見たときに湧いてきた感謝の気持ちを描きました。今まで、周りの人の支えや、元気な体のおかげで生きてこれました。その感謝の気持ちを忘れず、自分の気持ちを大切に、絵手紙で表現していきたいです。

ギャラリ 市民 CITY GALLERY



河田百合子さん
(那加南栄町)



きっかわ まお
吉川 眞生ちゃん (H30.4.24 生)

イタズラ大好き笑顔がかわいい眞生くん。ご飯をいっぱい食べて元気に育ってね。
(文博さん・麻衣子さん、蘇原中央町)



けんゆう
梶原 健由ちゃん (H29.11.24 生)

食べることが大好きな家族のアイドルけんちゃん♡すくすく元気に大きくなってね！
(直人さん・光帆子さん、蘇原清住町)



「各務原市公式 LINE」で、子育て・イベント、
「元気ッズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコード®から、または
「@kakamigahara」で検索！

